

元気だ、あんきだ、

飛騨

わたしの
いちばん、
直送。

2025年6月発行

飛騨市長からのメッセージ

飛騨市では、どのようにふるさと納税を活用しているのか、皆様に伝えします。

飛騨市へのご支援に感謝申し上げます。



都竹 淳也

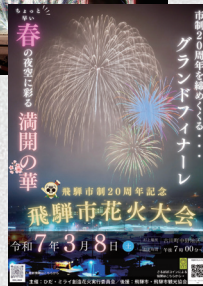
地元、飛騨古川出身。岐阜県職員を経て、2016年から飛騨市長に就任。根っからのお祭り男。今年の古川祭も盛大に盛り上がりました！

— 市民がいきいきと活動できるまちをめざして —



▲3月に行われた
花火大会の様子

飛騨市では、住民が主体となって市を元気にするさまざまな市民活動が盛んに行われており、地域の元気の源となる活動への支援のためにふるさと納税を活用させていただいています。2025年3月には市内の花火師たちが集結し、市制20周年を祝う花火大会を開催。幅広い世代の人々で賑わいました。夜空を



ソヤ畦畑

農業や肥料を一切使わず自然の営みそのままに。野菜たちが生き生きと成長できるよう見守り育てています。



▲まじりつけないすっきりとした食味。市場流通に乗らない珍しく見た目にも個性的な野菜たち。

あたたかいご支援
いつも本当に
ありがとうございます

ソヤ畦畑



感謝

みんなで繋ぐバトンです。飛騨市の事業者が、皆様への感謝の気持ちを、バトンとして繋いでいきます。

今回の飛騨弁は

けなるい

飛騨弁の「けなるい」はどんな意味でしょうか？

- 1 うらやましい
- 2 うれしい
- 3 ゆっくりできる

ヒント💡「お家がきれいで、けなるいわ～」



「答えてみ」に回答してくださった方から抽選で3名様に飛騨市のうんまいもんプレゼント！

◀ご応募はこちら 応募は左記の応募フォームからお待ちしております。

当選者様の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。

飛騨弁 HIDA DIALECT 答えてみ



瀬戸川と 白壁土蔵街を 街歩き

歴史と自然が美しく調和した風情あるスポットです。白壁の土蔵が立ち並び、瀬戸川には清らかな水が流れ、4月から11月には鯉が優雅に泳ぐ姿が見られ、訪れる人々を和ませてくれます。



今回は 番外編！

飛騨市を満喫してみたんやさ！

飛騨市は、雄大な自然、豊かな歴史、そして四季折々の風景が魅力の地域です。飛騨山脈に囲まれたこの地は、アウトドアや文化体験を楽しむには最適な場所！そんな飛騨市のオススメスポットをご紹介します！

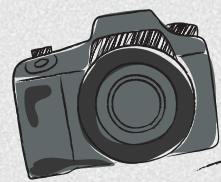
新感覚アクティビティ・ ガッタンゴー

旧神岡鉄道の廃線跡を活用し、専用のマウンテンバイクを使ってレールの上を走行する、新感覚のアクティビティです。



宿泊

老舗旅館から、一棟貸し切り宿までいろいろなスタイルの宿泊施設があります。



飛騨のとおきおきの写真を
ご紹介します。

今号の一枚

4月に行われた古川祭にて、祭に参加する【ヒダスケ！】の様子。



ご紹介者



飛騨市
ファンクラブ事務局
小谷 さん

【ヒダスケ！】とは？ … 飛騨人の手伝ってほしい！をお助け。手伝っていただいたお礼にオカエシがもらえる、誰でも参加でき、飛騨市と関わるができるプログラムです！県外の方も屋台ひきに加わるなど楽しそうに参加してくださいました。



あんと — 飛騨弁で「ありがとう」の意味。

ご寄附いただいた皆様からの嬉しい感激レビュー。飛騨市の魅力を改めて感じたり、新しい企画や返礼品開発に活かしながら、日々の励みにレビューを読んでいる、飛騨市ふるさと納税担当の「ひさを」と「こうすけ」が元気にご紹介します！

静岡県 40代 女性
★★★★★ 5

同封のお便りも楽しく拝見しました。飛騨愛に溢れていてとても良かったです。また遊びに行かせていただきます！



飛騨市担当
ひさを

飛騨市のふるさと納税返礼品には、寄附への感謝を伝えるとともに飛騨市のあんなことやこんなことまで紹介するお便りを同封しています。年に4回発行していますので、今後も楽しみにしてください。

山梨県 50代 女性
★★★★★ 5

水の美味しい土地に、美味しい食べ物。綺麗な景色。久しぶりに飛騨にいきたくになりました。



飛騨市担当
こうすけ

飛騨市は四季がはっきり感じられる場所です。また季節折々の旬な食べ物もたくさんあります！これからの季節はトマトやほうれん草などの飛騨の夏野菜がオススメです！



ちょっとコンビニに行こうにも車が必要な飛騨市。そんな飛騨では、家族の人数より車の台数のほうが多い事があるんです！夫婦2人に成人した子供1人のお家には、農業車を含めると…なんと5台！1人1台のマイカーに、畑仕事用の軽トラックと、トラクター。農家さんはもちろん趣味で畑仕事をする人も多く、生活には欠かせない生活必需品です！

「飛騨市だからな」と納得してしまうちょっと感動、ちょっと驚きの飛騨暮らしの「コマ」。

ひだしだから

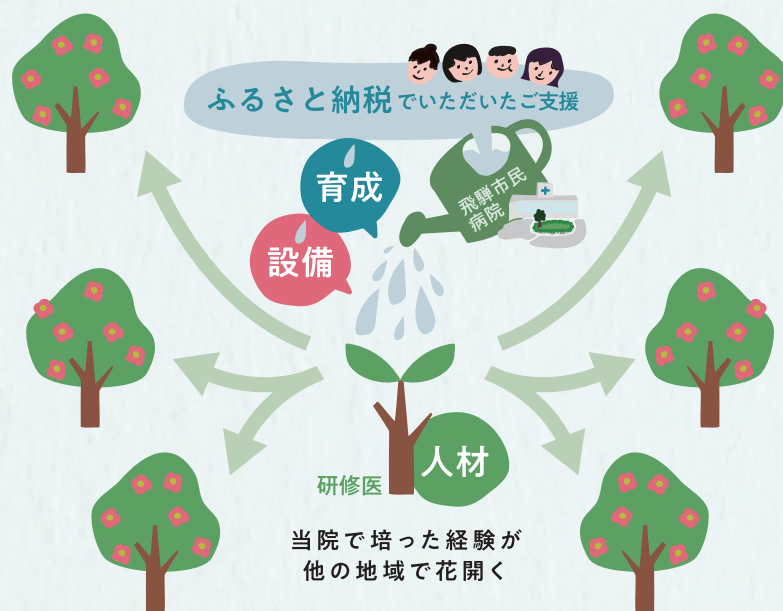
令和6年度
特集

元気だ、あんきだ、 地域医療だ

ふるさと納税の使い道
「地域医療を支える人づくり支援事業」
の“その後”をお伝え
します！

飛騨市民病院は、岐阜県の最北端に位置し、スーパーカメラやカムランド、KAGRAなど最先端の物理学研究施設を擁する飛騨市神岡町で15の標榜診療科と81床の病床を有し、地域医療を担っている小規模病院です。高山市や富山県の最寄りの病院まで約1時間の距離にあるため、外来から救急、在宅医療に至るまでオールインワンの機能を果たしています。かつて鉱山の町として栄えた神岡町も、現在は高齢化率47%を超え、過疎化と人口減少が急激に進んでいる地域です。町全体の人口減少問題もさることながら、医師不足も深刻な問題となっています。そこで、持続可能な医療を実現するための、設備投資と人材育成に対して、皆さまからいただいたご支援を充てています。設備投資においては、患者さんに最善の医療を提供することはもちろんですが、最新の機器が備わった環境で学ぶことで、医師や看護師の医療技術の向上にも

ふるさと納税 使い道
飛騨市民病院による
地域医療を支える人づくりに関する事業
にてご支援いただけます。



貢献しています。そして、当院が最も大切にしている人材育成においては医師確保対策として地域医療実習事業「神通川プロジェクト」や当院独自の看護師教育システム「里山ナース®院内認定制度」など、様々な地域から医療人材を招き、人を育てることに力を入れました。当院で育った医療人材は、ここの学びを糧に全国各地で活躍し続けています。ふるさと納税の使い道に当院への支援を選んでいただいた皆さまに改めてお礼申し上げますとともに、地域医療の提

供に全力で取り組み、引き続きあたたかいご支援をお願いいたします。



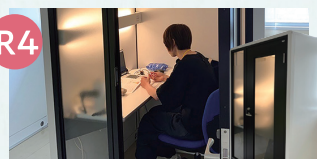
設備投資



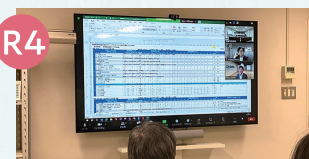
R3 高度緊急訓練用的人形



R3 研修医用ノートパソコン



R4 個室ブース



R4 テレビ会議システム



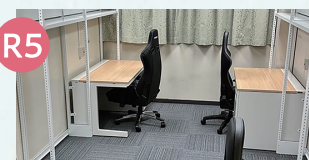
R5 除細動器



R5 AI機能搭載
電子内視鏡システム



R5 マイクロコンベックス
プローブ



R5 医師・研修医用デスクセット

人材育成

地域医療を支える人づくりの一環として、大切にしており、力を入れている研修医の受け入れ。ここでどんなことを学び、どんな医師になっていきたいのか。今回は、当院で地域医療研修をしている4名の先生に飛騨市民病院での研修のリアルについて語ってもらいました。



インタビューにこたえてくれたのは…



研修医 S.Yさん



研修医 F.Hさん



研修医 I.Yさん



研修医 M.Yさん



研修先を選んだ理由は？

(S) 病棟管理や外来をしっかりやりたいならこの病院だと先輩から教えてもらって選びました。外来の患者さんを入院から退院まで主治医として診ることは、研修医の期間ではなかなか経験できることではないので。

(F) 私も同じで、外来で入院かどうかを判断して治療方針を立てて、患者さんやご家族の方にも安心してもらう。本来なら3年目からやるようなことをここでは出来ることや、自然が好きなので、飛騨の自然を楽しもうと思ってきました！

(M) 私も先輩にいいよって聞いたことと、院長先生が説明会をしてくださったことがきっかけで来ました。

(I) みんなと同じで実践的な研修ができる

ことに魅力を感じましたし、地域に根差した医療を経験できるというのも選んだポイントです。あとは飛騨の食事も魅力に感じました！

実際に働いてみてどう？

(S) 1日1回は一人で外来を担当できることがいい経験になっています。また、毎日朝夕にカンファレンスがあるので、気軽に質問しやすいのもありがたいです。



(F) 常勤の先生たちがすごく優しく教育熱心で、サポートしていただきながら業務を

任せてもらっています。あと、外来で診察した患者さんと休日にご飯屋さんで会うことなどもあり、患者さんとの距離も近くアットホームな関係だと思います。

(M) たしかに！僕はゴルフが好きで、診察中に盛り上がり診察がゴルフの話から分なくなるって(笑)でも、患者さんが笑顔で帰ってくると、来てよかったって思える病院になっているのかなって思います。

(I) そうだね。地元にごく根差していて、医療者も地元で溶け込みにいきながらやっているのが印象的でした。2年目の研修医でも主体となって考えることができるので、いい経験ができています。



勤務後はみんなで食事に行くことも

これからどうなっていきたい？

(S) 全部を知って覚えておくことは難しいかもしれませんが、勉強して患者さんの悩みに、しっかりフィードバックできる人になりたいです。

(M) これは自分に聞いて！っていう専門的な知識を身につけて、誰にも負けない領域を持ちたいと思っています。

(F) 私はどこで専門医に繋ぐかを、適切なタイミングで判断できるようにになりたいです。

(I) 私も広い知識を身につけつつ、自分の領域を超えたとき専門医に相談するタイミングを見極められるようにになりたいです。

指導医コメント

国民健康保険
飛騨市民病院副院長
工藤 浩



当院では「経験学習サイクル」の理念に基づいた研修及び指導を行っています。主治医としての経験から得た「気づき」を通じて、行動を改善し、成長へと導きます。当院での一か月の地域研修が、医師としての成長の礎となることを願っています。

院長からのメッセージ

国民健康保険 飛騨市民病院 管理者兼病院長 黒木 嘉人

当院は地域の医療を支える人材育成を目指し、「神通川プロジェクト」や「里山ナース®院内認定制度」の実践で人気の教育研修病院となっています。皆様からいただいた貴重なふるさと納税を有効に活用し、「地域を守る医療人材」の育成に努めてまいりますので、今後とも温かいご支援をよろしくお願い申し上げます。

